

第7期 小金井市地域自立支援協議会 部会活動報告

協議テーマ	事業所紹介のパンフレットについて 自立支援協議会 第7期報告書について
開催回・開催日	令和3年3月24日（水）9時30分から
部会名・記録担当 委員名	社会参加・就労支援部会 佐藤宮子
<p>【協議概要】</p> <p>(1) 事業所紹介のパンフレットについて (2) 第7期報告書(案)について (3) その他</p> <p>【課題となった事項の整理】</p> <p>(1) 事業所紹介のパンフレットについて 事務局から、市内の事業者リスト ①事業者名順・②サービス内容順 の資料提出があり、それを元に検討した。</p> <p><意見></p> <p>ア 部会として、就労という観点で考えると、生活援助などの事業所の紹介は趣旨に合わないのではないかと。いろいろなタイプの事業所を同じように載せるパンフレットにするのか、就労支援のためだけのものにするのか、はっきりさせたほうがいい。</p> <p>(事務局説明) 自立支援協議会として作るのであれば、設置要綱の中の (5)地域の社会資源の開発及び改善に関すること に関連して作るという形がよいのではないかと思います。</p> <p>イ 自立支援協議会として作るのであれば 全体の事業所の載ったもの、就労支援のためだけのパンフレットなら、「エンジョイワーク ところ」が中心になって作るべきかもしれない。</p> <p>(事務局説明) 「エンジョイワーク ところ」も、手一杯でパンフレットを作る余裕はないかもしれない。少なくとも、現状では作っていない。 市では、過去に事業所マップを作ったことはある。バリアフリーマップも検討したことがあるが、再開発で変更が多いという事から着手はしていない。 ⇒市の作っている「障がい者福祉の手引き」「こがねい障がい児・者ふくしサービスマップ（平成28年2月発行）」が参考になるかもということで、急遽 資料として提出してもらい、検討を重ねた。</p> <p>ウ 上記 手引きは良くできている。マップも情報が古いなど課題があるが、</p>	

これを土台に改訂版なら作れるのではないか？

(2) 第7期報告書(案)について

特に意見は出なかった。

来年度には、引継ぎ事項をきちんと書くことを確認した。

(3) その他

ア 超短時間雇用についての情報提供があり、情報交換した。

イ 東京新聞の記事になった「福祉避難所『非公開』」の情報提供があり、記事の書き方で印象が違うこと、福祉避難所については地域福祉課担当になること、二次避難所とは何かなど話し合った。

ウ (報告) 障害福祉計画が、若草色の冊子として完成予定。

【課題解決に向けて】

(1) 事業所紹介のパンフレットについて

社会参加・就労支援部会から、合同部会に対し「ふくしサービスマップ」の改訂版を市と自立支援協議会で作るのはいかがでしょうか、提案する。

(作り方については、自立支援協議会からの意向を取り入れながら、広告収入で作成できる業者に頼むなど、手法を考える)

【次回の協議内容予定】 今後の活動について

【次回の開催日程】

未定、全体会は5月開催予定。